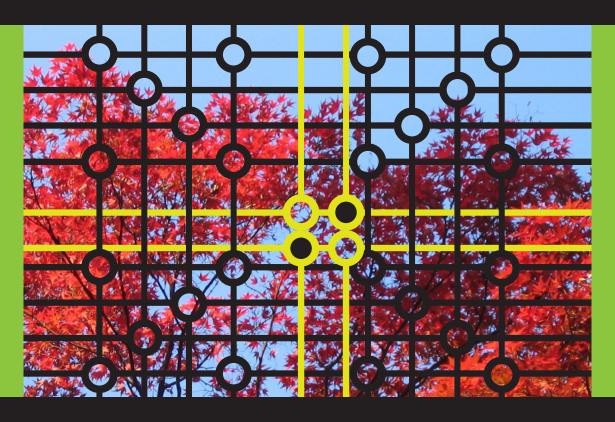
応用数学連携フォーラム 第2回ワークショップ

2007年 11月 22日 [木] 15:00~18:00

川内北キャンパス・マルチメディア教育研究棟 6 階大ホール



15:00 開場

15:10-16:00 高木 泉 (理学研究科数学専攻) 「隠喩 (メタファー) から模型 (モデル) へ」

概要: ヒドラの再生実験のモデルを例にとって、基本原理がはっきりしない複雑な生命現象を扱う上で数理的方法がどうような役割を果たし得るかを考察する.

16:00-16:20 自由討論

16:30-17:20 大林 茂 (流体科学研究所)「流体設計と数理モデル~家電製品から航空機まで~」

概要:掃除機から航空機まで,「ながれ」を利用した製品は至る所に存在する.「ながれ」の シミュレーションと設計で用いられている数理モデルについて紹介する.

17:20- 自由討論

会場アクセス情報 http://www2.he.tohoku.ac.jp/center/map_f/map_kawauchi.html 問い合わせ 尾畑 伸明 (情報)・小谷 元子 (理) adam-adm@dais.is.tohoku.ac.jp 応用数学連携フォーラム http://www.dais.is.tohoku.ac.jp/~amf/